

## 三角形(4)

【1】 $AB = AC$ の二等辺三角形ABCで、 $BE = CD$ となるように点D, Eをとり、  
BDとCEの交点をPとする。このとき、 $\triangle PBC$ が二等辺三角形であることを証明したい。  
次の□をうめて、証明を完成させなさい。

$\triangle EBC$ と ⑦ で、仮定より

$BE =$  ①  $\cdots$  ①

$\angle EBC =$  ②  $\cdots$  ②

共通な辺だから、 ③  $\cdots$  ③

①, ②, ③より、 ④ がそれぞれ等しいので、

$$\triangle EBC \equiv \triangle DCB$$

合同な図形の対応する角は等しいから、

$$\angle ECB =$$
 ⑤

したがって、  $\angle PCB = \angle PBC$

$\triangle PBC$ において、2つの角が等しいので、 $\triangle PBC$ は二等辺三角形である。

【2】 $AB = AC$ の二等辺三角形ABCで、辺BCの中点をMとする。

Mから辺AB, ACまで垂線を引き、交点をそれぞれ、D, Eとする。

このとき、 $DB = EC$ であることを証明したい。

次の□をうめて、証明を完成させなさい。

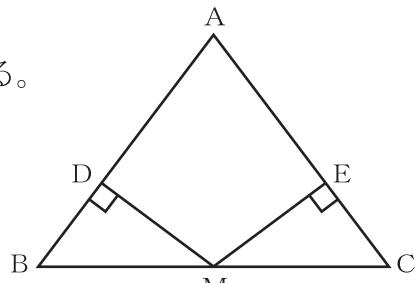
$\triangle DBM$ と  $\triangle ECM$ で、

仮定より、 $\angle BDM =$  ⑥  $= 90^\circ \cdots$  ①

$BM =$  ⑦  $\cdots$  ②

$\angle DBM =$  ⑧  $\cdots$  ③

①, ②, ③より、



⑨ がそれぞれ等しいので、

$$\triangle DBM \equiv \triangle ECM$$

⑩ は等しいから、

$$DB = EC$$